

交 流 通 信

このコーナーでは、田原市の姉妹・友好都市の情報をお届けしています。

企画課 ☎ 23局3507

韓国・ソウル特別市 トンジャクク 銅雀区

姉妹都市提携の調印決定

銅雀区との提携は昨年より延期されてきましたが、11月14日(火)、田原市で調印式を行うことになりました。

調印決定までの経緯

平成17年2月

約20年におよぶ民間交流や市内団体からの要望を受け、銅雀区との交流について協議を開始。

平成17年5月、調印を行うことで合意。

平成17年5月

銅雀区から、日韓両国の外交関係に配慮し、調印延期の申し出を受ける。

平成17年10月14日～16日

「日韓共同未来プロジェクト」により、田原市・銅雀区サッカー交流事業を実施。田原市サッカー協会所属の選手、総勢26名が銅雀区を訪問。

平成18年9月5日～7日

銅雀区の総務課長と交流担当が田原市を来訪。延期していた提携の実施に向け協議を再開、調印時期を決定。

田原市の海外交流都市には「姉妹都市」と「友好都市」があります。交流先の国の事情などに配慮しながら協議して決めています。交流事業の内容は特に違いはありません。

街の規模や人口など銅雀区の詳しいことについては、今後の広報たはらでお知らせしていきます。



銅雀区のキャラクター、しらさぎの「ロヤ」。

全区民が心をひとつに力いっぱい飛翔する姿を表現している銅雀区のエンブレム。



第19回 共に考え共に歩もう

男女共同 参画社会へ

企画課 23局3507

女性に対する

暴力をなくす運動

11月12日から25日まで、「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されます。国では期間中、女性に対する暴力問題に関しての取り組みをいっそう強化するとともに、女性の人権尊重のための意識啓発や教育の充実を図ります。

以前このコーナーでもDV(ドメスティック・バイオレンス)についてお伝えしましたが、DV等女性に対する暴力事件はあとを絶ちません。

配偶者等からの暴力は、なかなか表ざたになりません。なぜなら、夫が妻に暴力を振るうのはある程度仕方がない」といった社会通念から周りの人々が認めてくれなかったり、暴

力を受けながらも、夫の収入がなければ生活がでなくなるから」とか「小さな子どもがいるから」などの理由により、それに耐えていたりする方が多いからです。いずれにしても、女性の人権が軽視されていることには違いありません。

二人で悩まず、まず相談

田原市では、児童の養育やDVなどに関する家庭相談を受け付けています。一人で悩まず、まずはご相談ください。

児童課児童係 23局3513

地域ぐるみで暴力のないまちに

地域の見守りも大切です。地域ぐるみで女性に対する暴力のない明るいまちをつくりましょう。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク